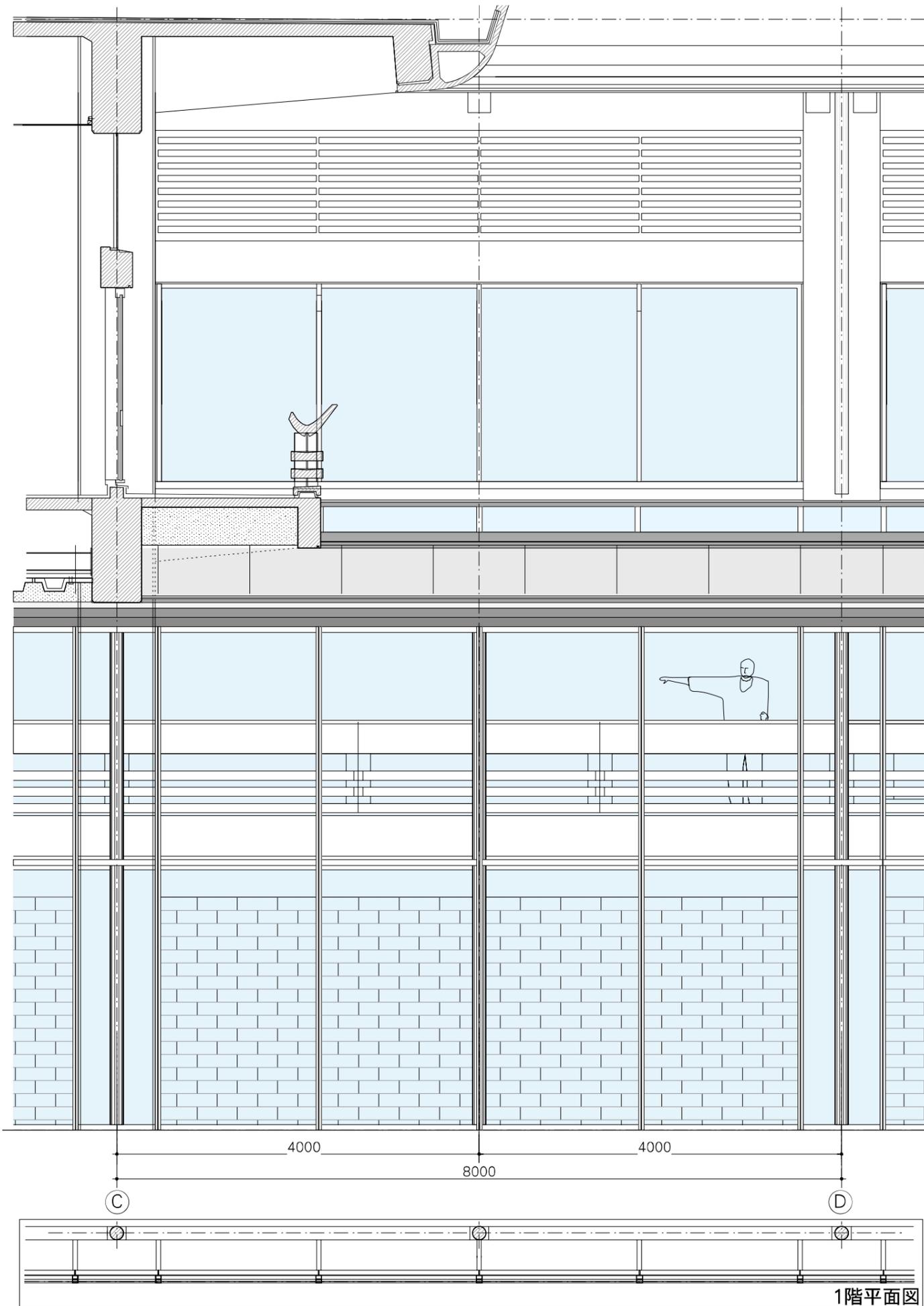
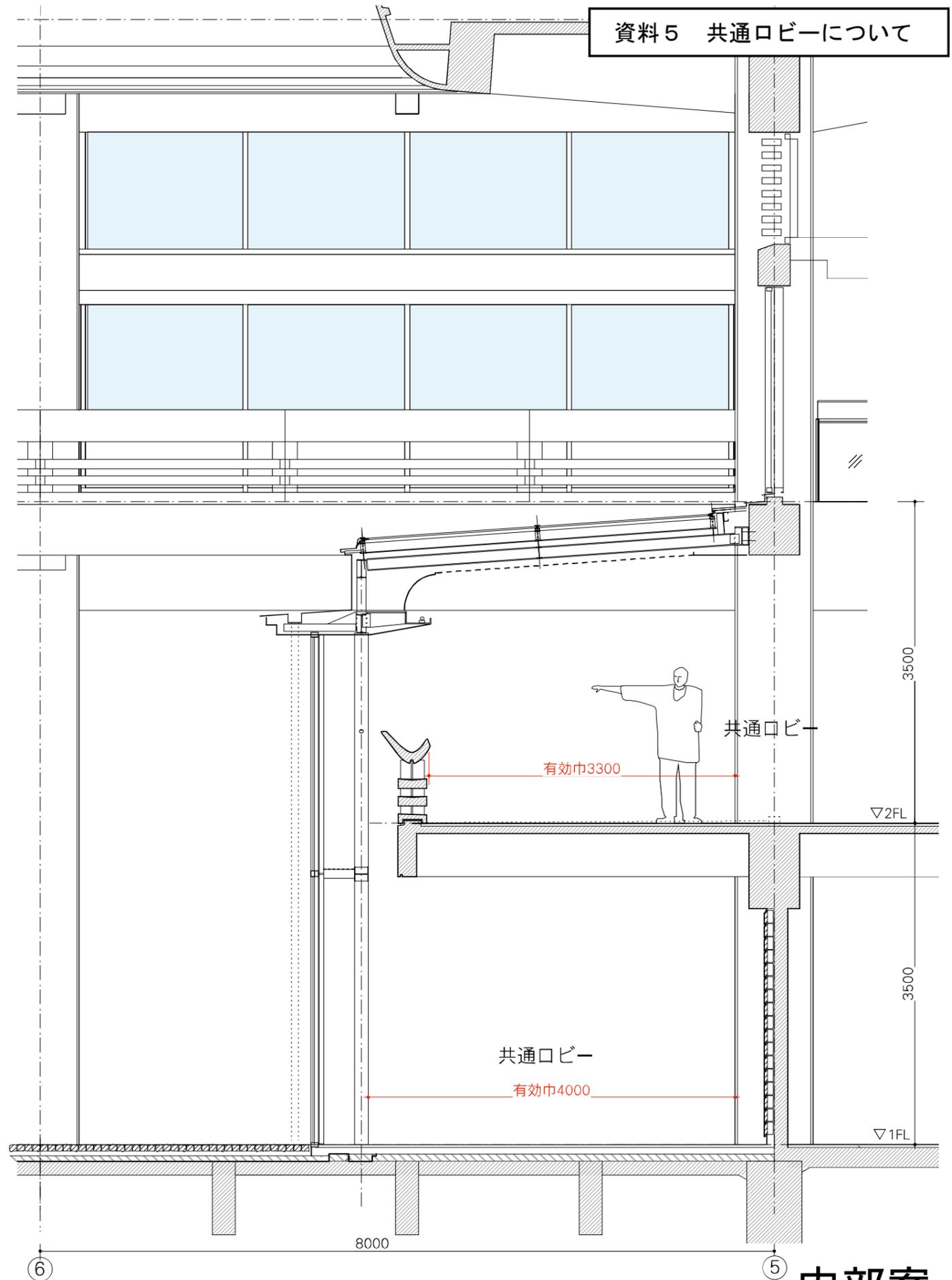


	内部案	外部w1200案	外部w400案
2F 第1ホール 客待ち列の距離 <small>※人数の出し方 列長さm×前後間距離0.9m により算出された距離×2</small>	222m (399人)	108m (194人)	113m (203人) 列脇の残りの幅1200を可とした場合 204m (367人)
バリアフリー	客待ち列があっても車椅子移動が良好。	2Fに列が伸びると車椅子が通行できなくなる。	1F2F共に通路の残りの幅1200mmで車椅子通行に難あり。
2F 客待ち列と 便所等との位置関係	客待ち列があっても通行に支障はない。	有効幅が狭く、廊下状の空間になる。	客待ち列を延ばした場合残りの幅1200mmとなり一般通行としても狭い。
構造	現況バルコニー躯体の補強が必要ない。	既存躯体補強のため柱が必要。	既存躯体補強のため柱が必要。
雨仕舞	内部化するためバルコニー部分の雨仕舞は必要ない。	既存バルコニー床防水が必要。防水改修に伴いPC欄干へも防水立ち上がり処理が必要。 1Fに屋内縦樋を設ける必要がある。	既存バルコニー床防水が必要。防水改修に伴いPC欄干へも防水立ち上がり処理が必要。 外部防水幅が狭く、施工が困難。 1Fに屋内縦樋を設ける必要がある。



1階平面図

資料5 共通ロビーについて



内部案

資料5 共通ロビーについて

2F第1ホール客待ち列の距離  
222m (399人)

バリアフリー

客待ち列があっても車椅子移動が良好。

2F客待ち列と便所等との位置関係

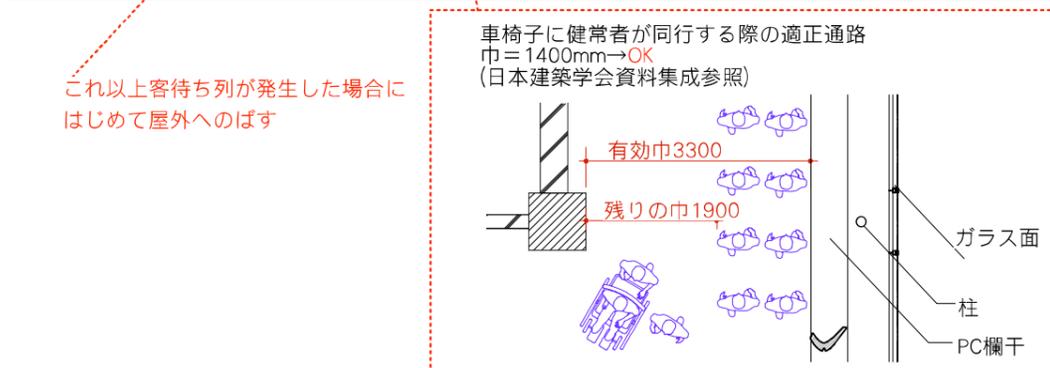
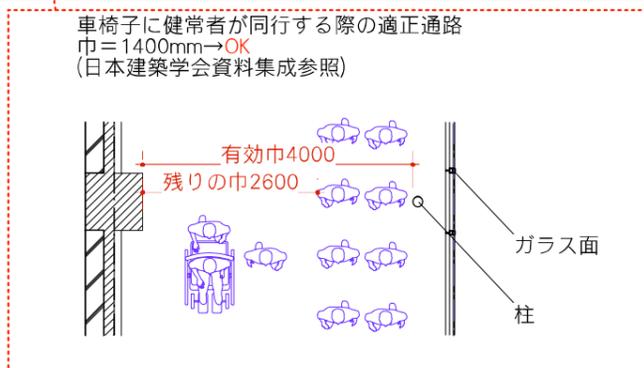
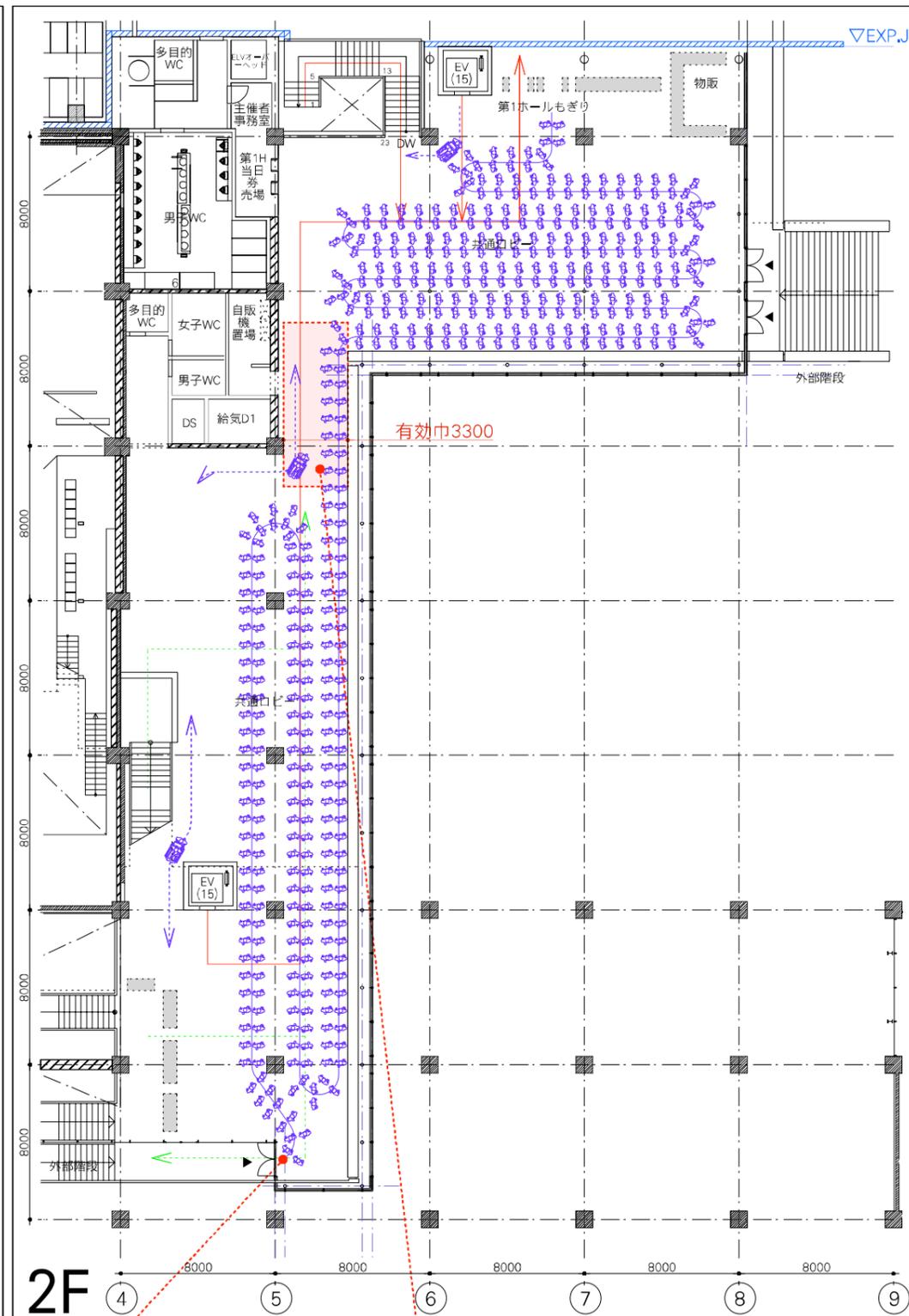
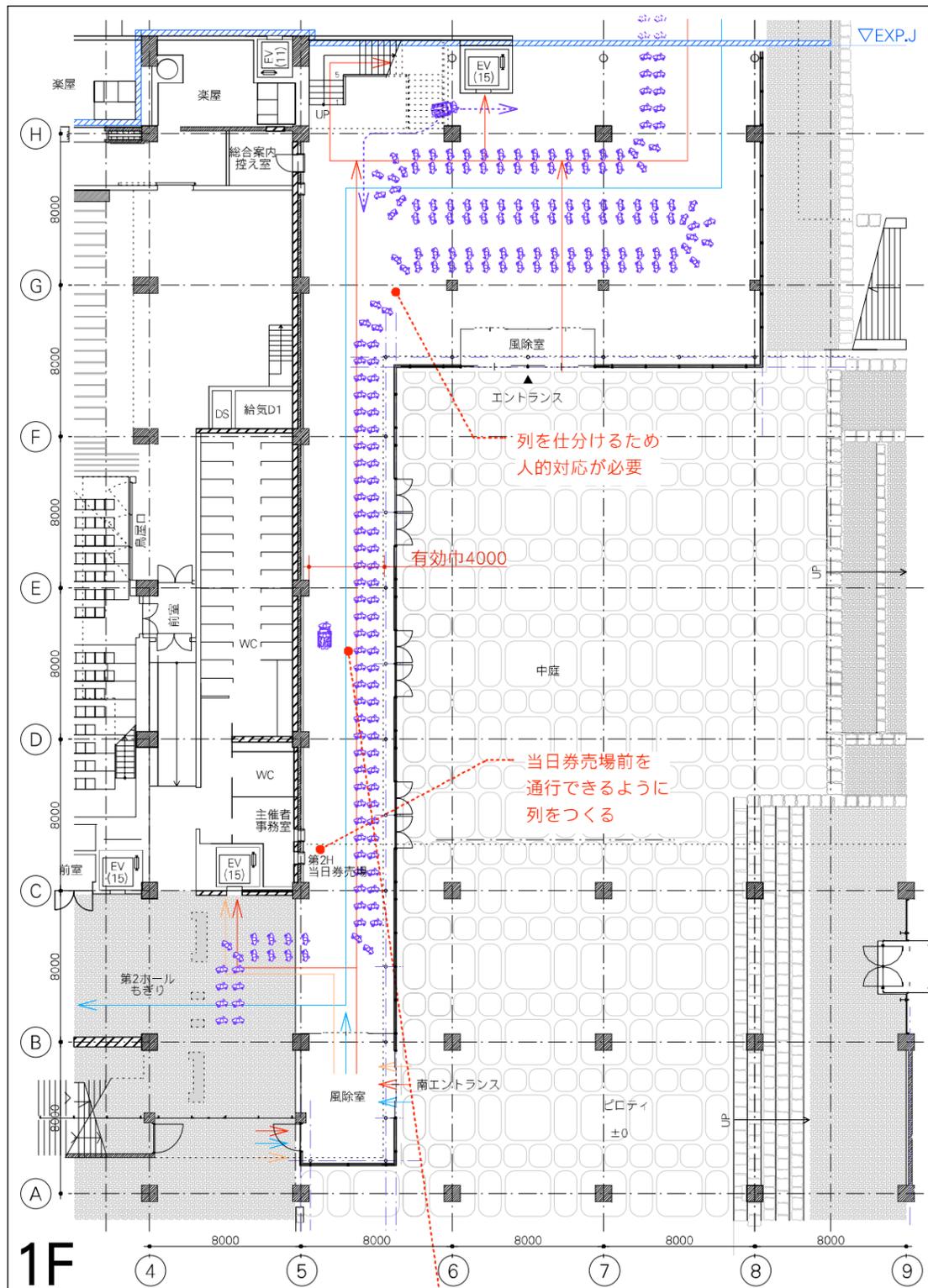
客待ち列があっても通行に支障はない。

構造

現況バルコニー躯体の補強が必要ない。

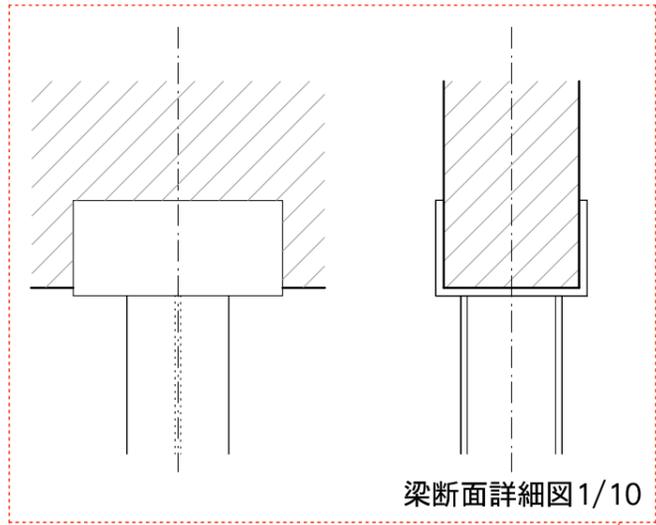
雨仕舞

内部化するためバルコニー部分の雨仕舞は必要ない。

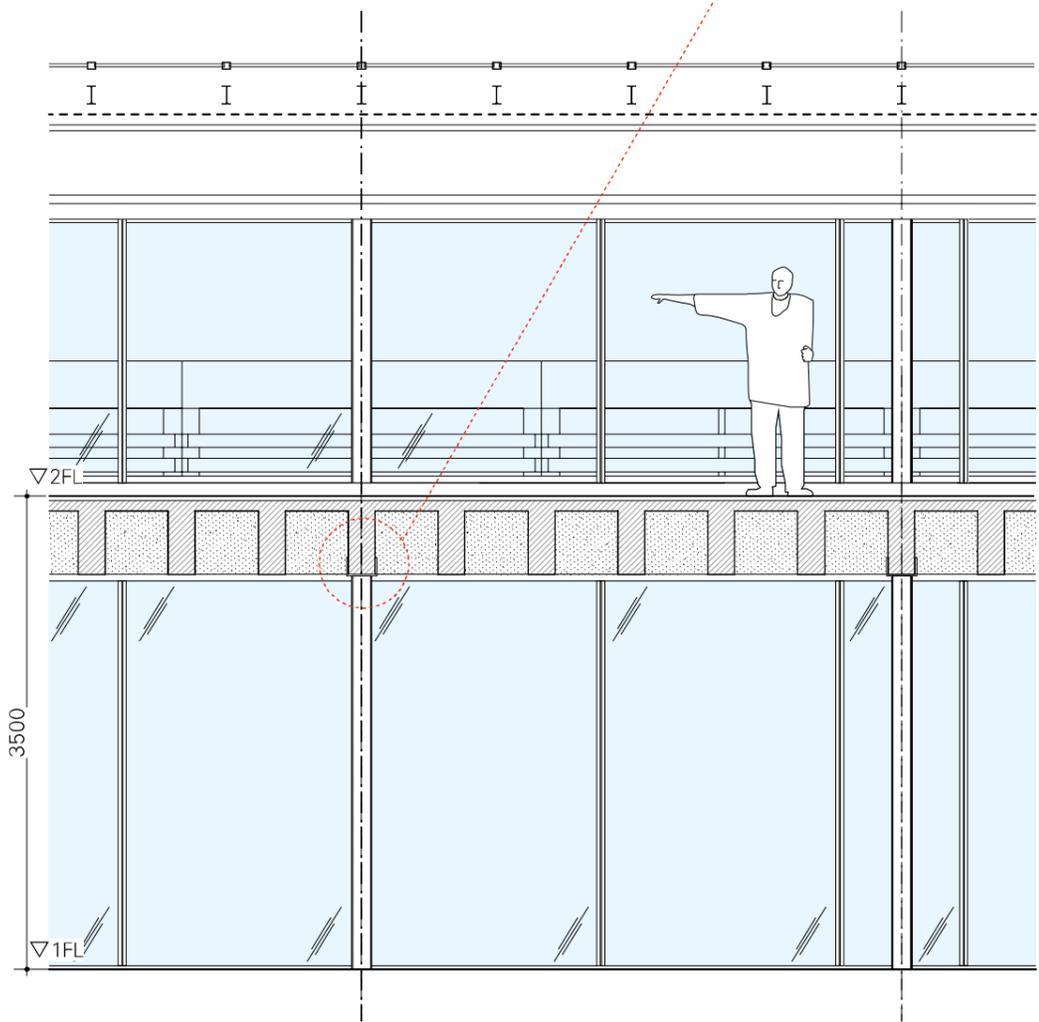


- ← 第1ホール主要なアプローチルート
- ← 第2ホール主要なアプローチルート
- ← 多目的ホール主要なアプローチルート
- 第2ホール帰りに開放されるルート

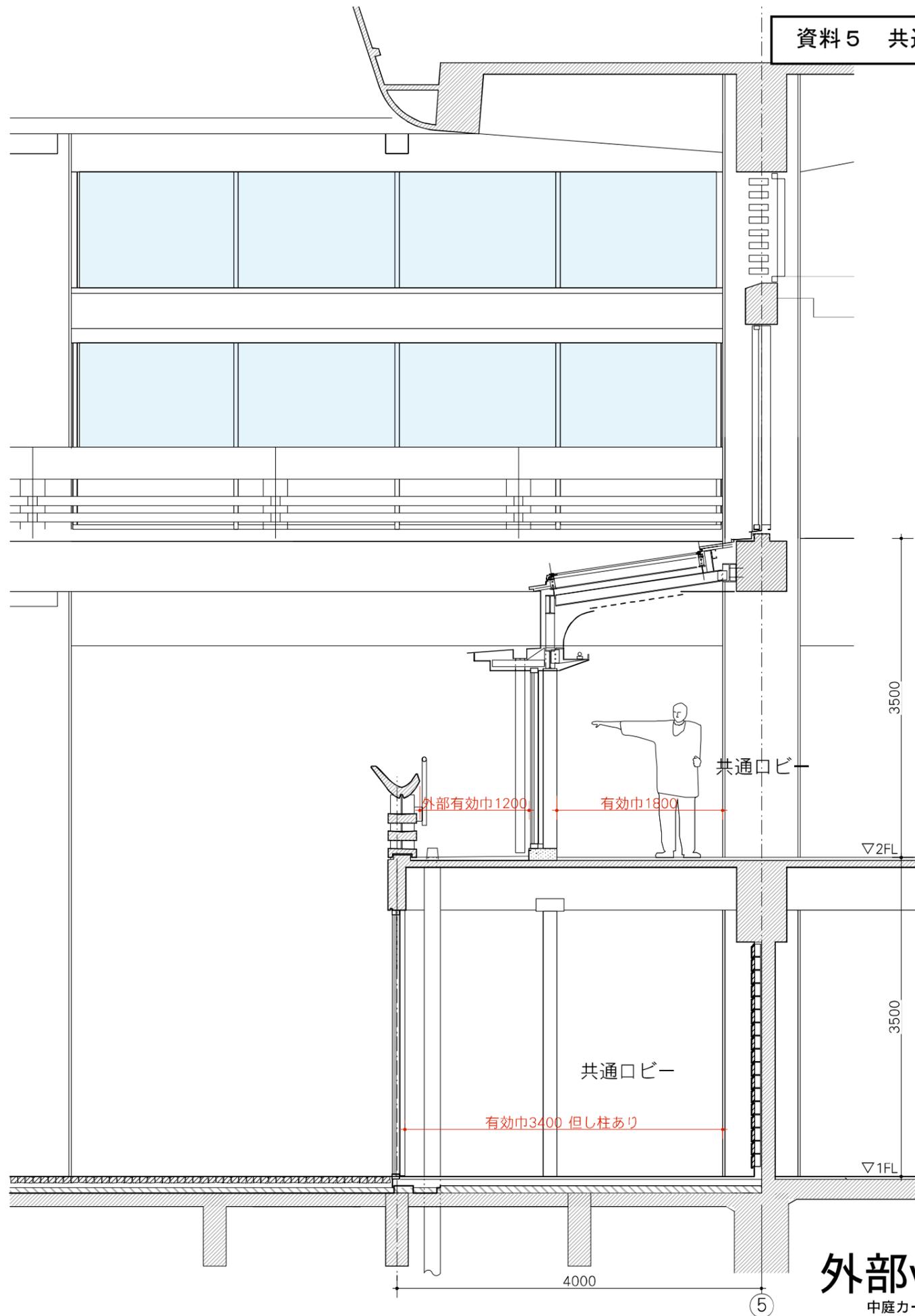
内部案



梁断面詳細図 1/10

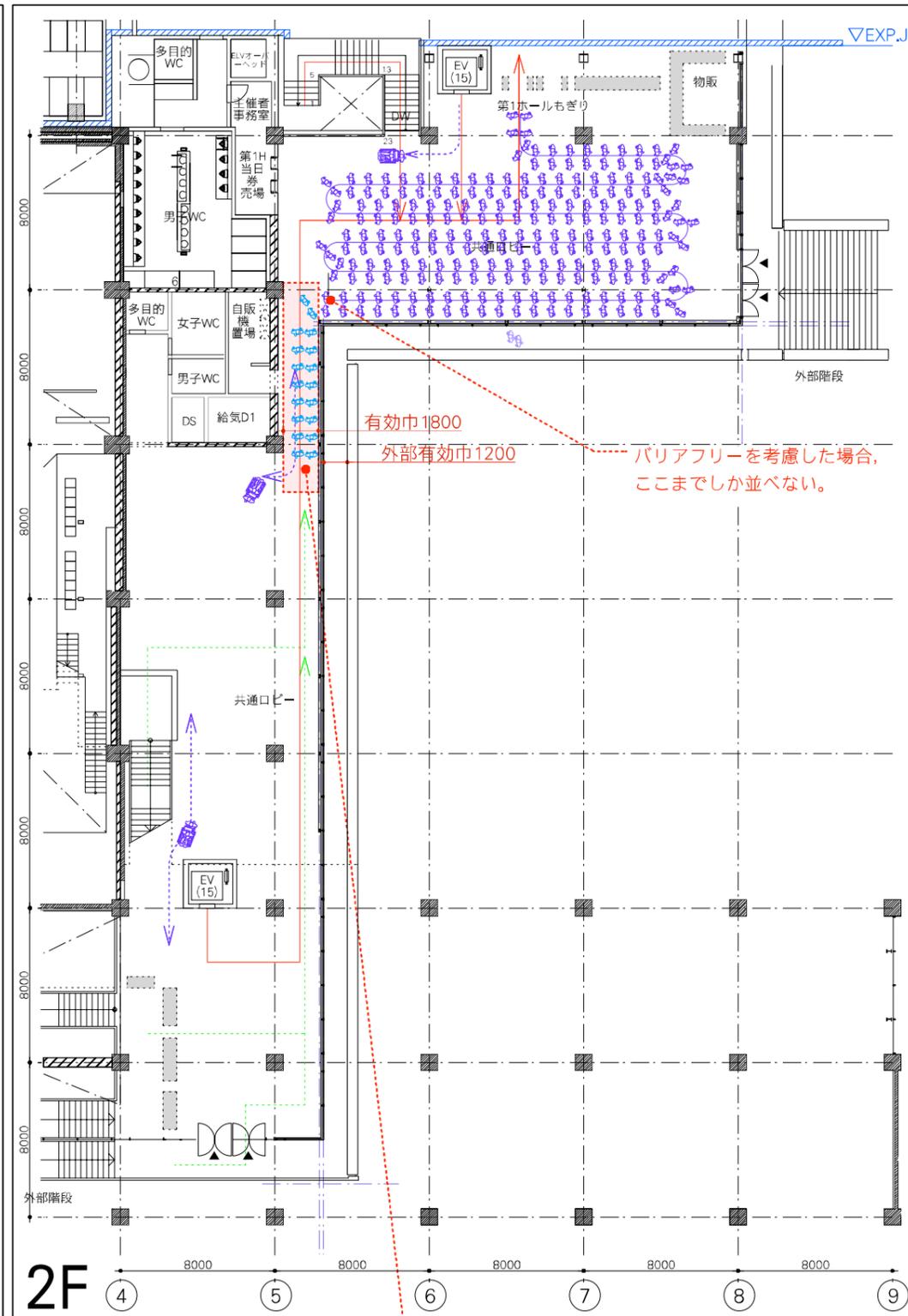
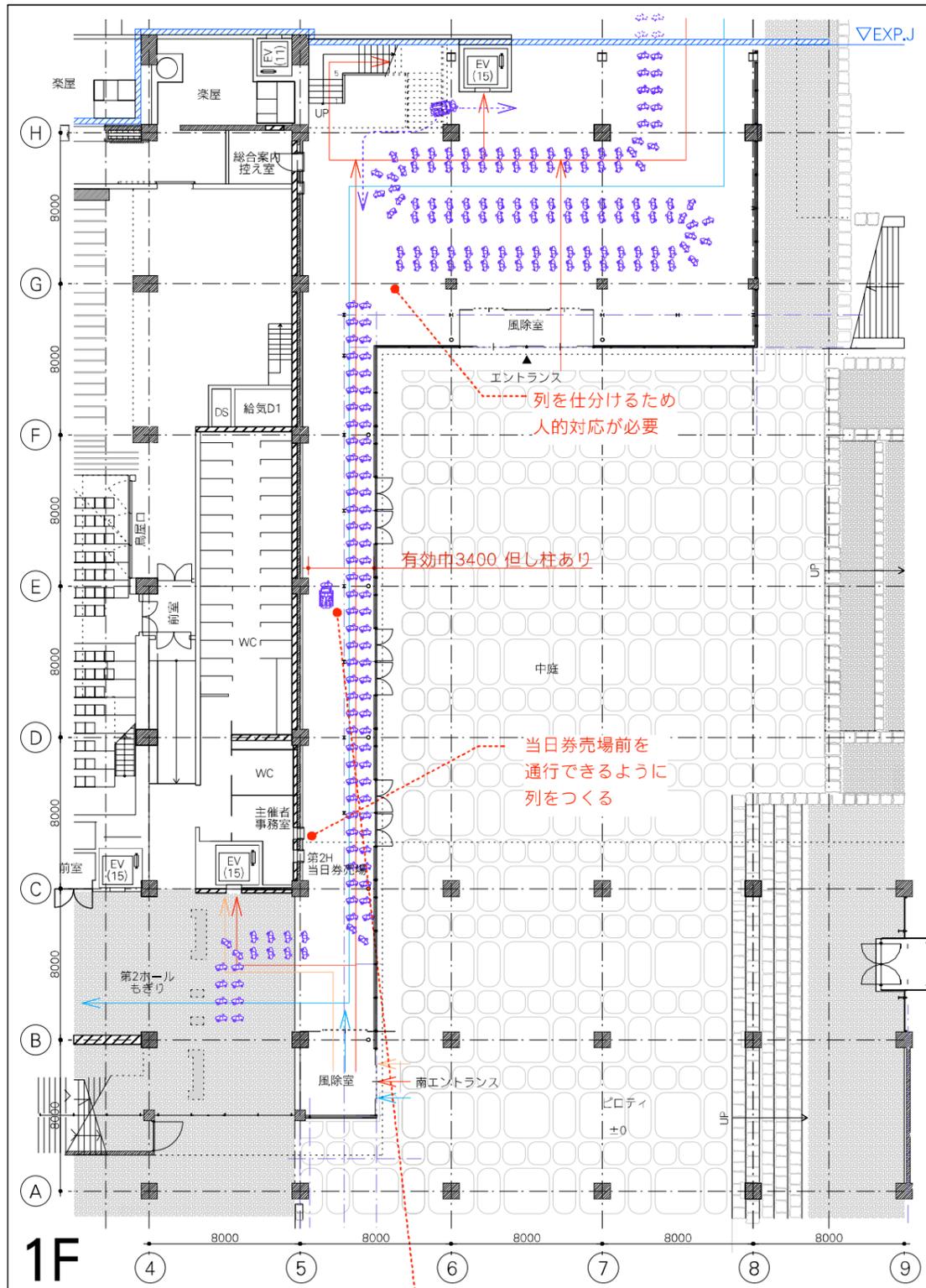


内部から中庭を見た断面展開図



外部w1200案

資料5 共通ロビーについて



2F第1ホール客待ち列の距離

108m (194人)

バリアフリー

2Fに列が伸びると  
車椅子が通行できなくなる。

2F客待ち列と便所等との位置関係

有効幅が狭く、廊下状の空間になる。

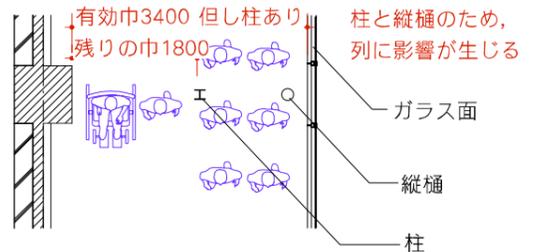
構造

既存躯体補強のため柱が必要。

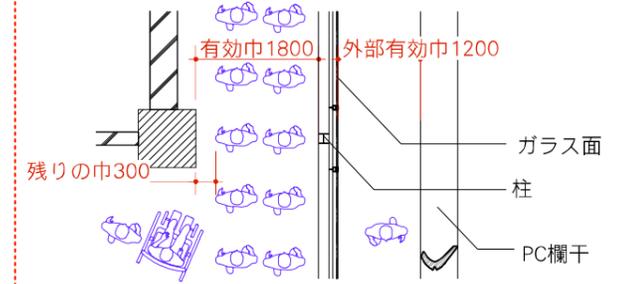
雨仕舞

既存バルコニー床防水が必要。  
防水改修に伴いIPC欄干へも防水立ち上がり処理が必要。  
1Fに屋内縦樋を設ける必要がある。

車椅子に健常者が同行する際の適正通路巾=1400mm→OK  
(日本建築学会資料集成参照)

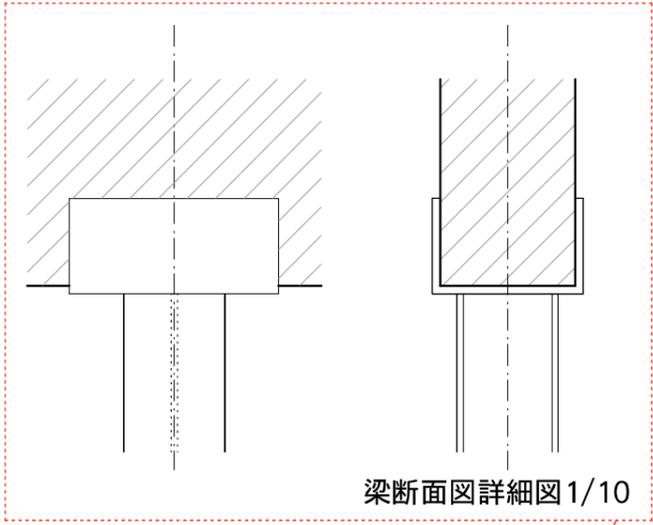


車椅子に健常者が同行する際の適正通路  
巾=1400mm→通行不可能  
(日本建築学会資料集成参照)

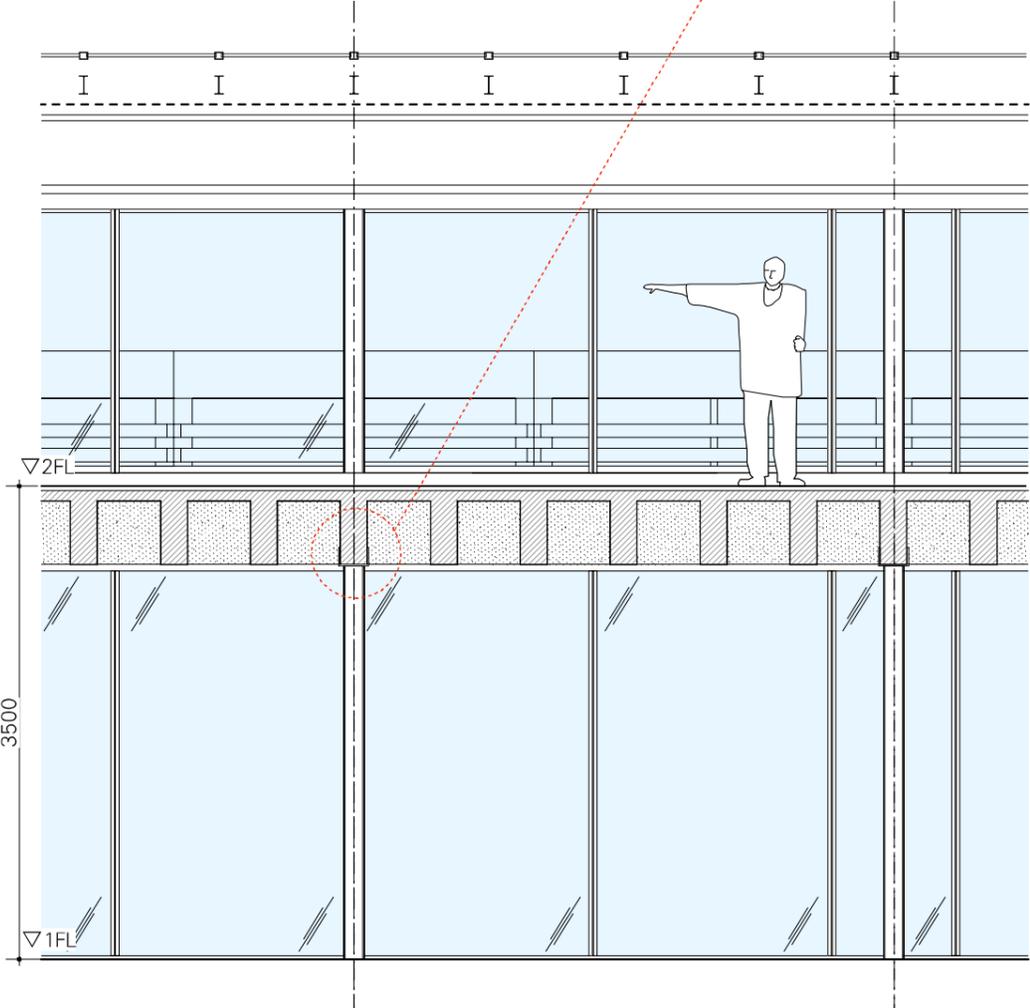


- ← 第1ホール主要なアプローチルート
- ← 第2ホール主要なアプローチルート
- ← 多目的ホール主要なアプローチルート
- 第2ホール帰りに開放されるルート

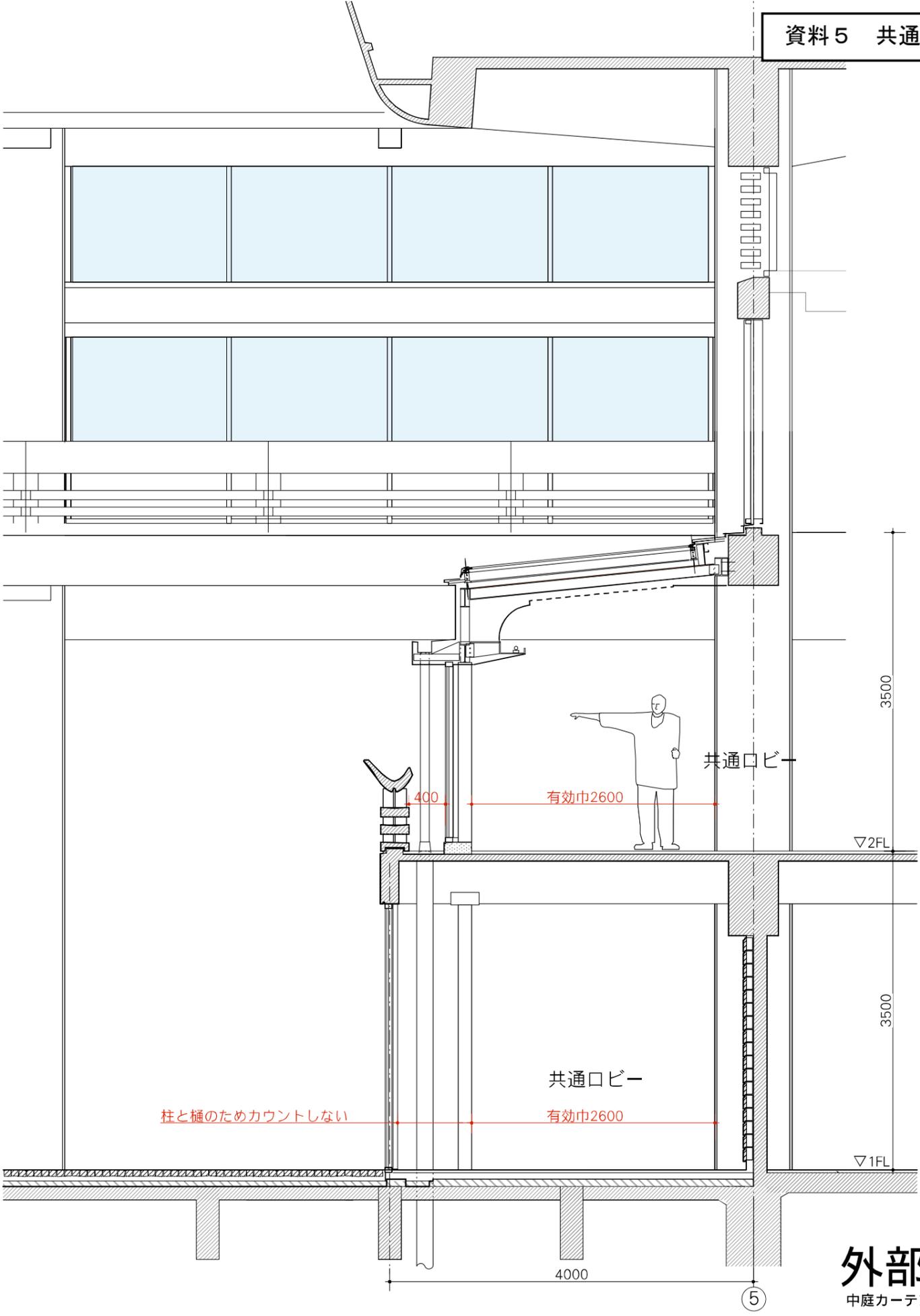
外部w1200案



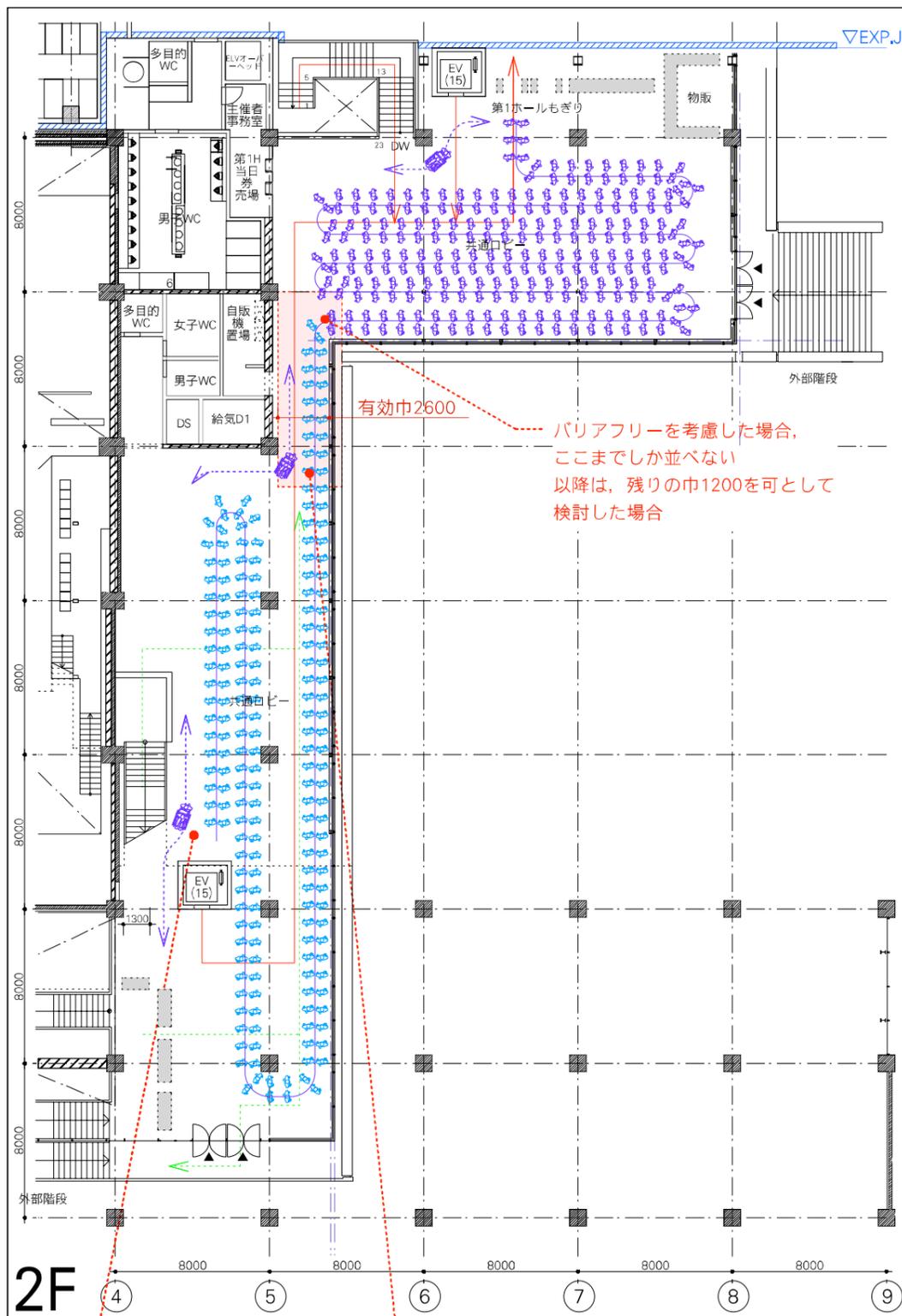
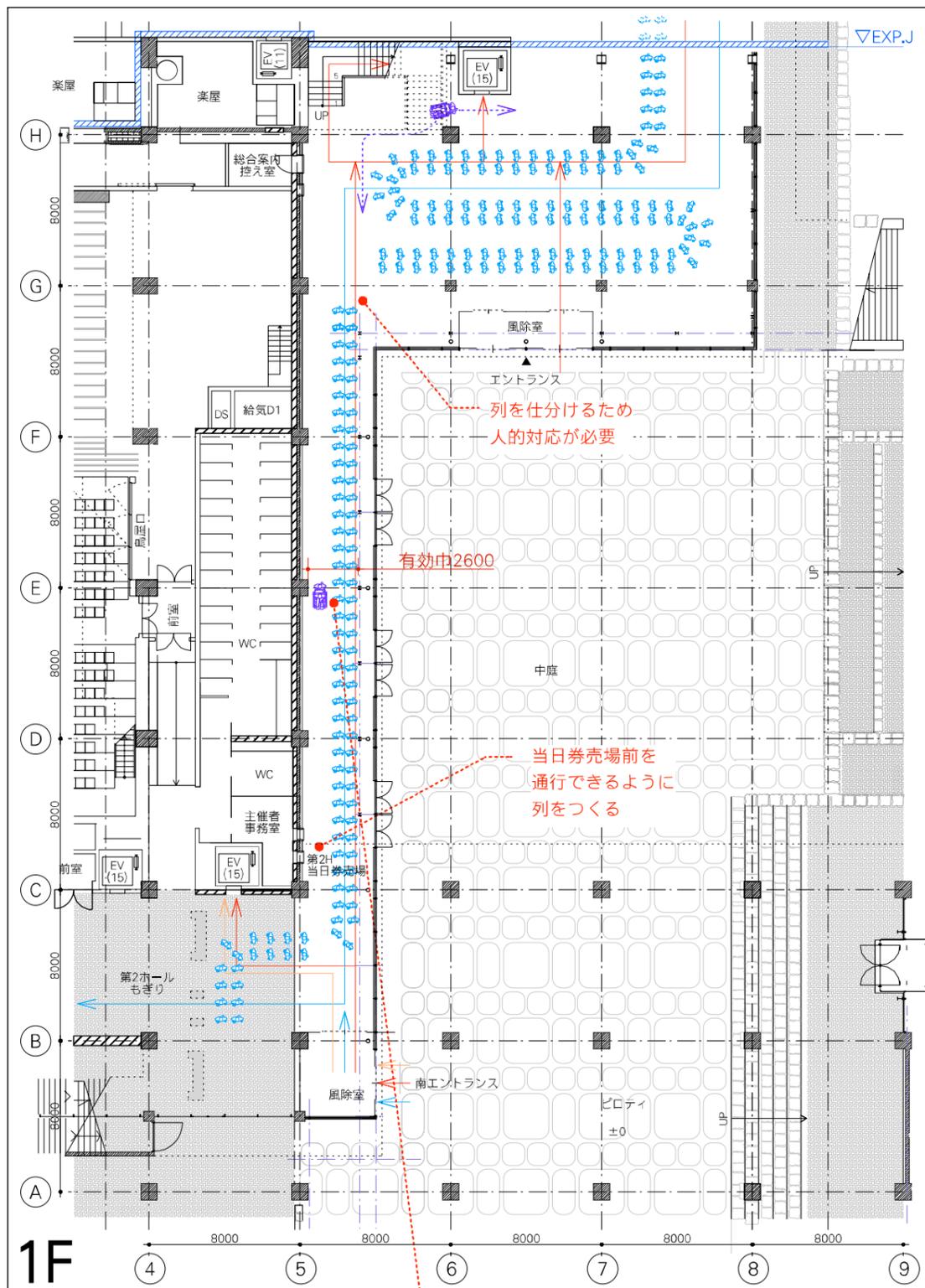
梁断面図詳細図 1/10



内部から中庭を見た断面展開図



資料5 共通ロビーについて



2F第1ホール客待ち列の距離

113m(203人)

残りの中1200を可として検討した場合、  
204m (367人)

バリアフリー

1F2F共に通路の残りの中1200mm  
で車椅子通行に難あり。

2F客待ち列と便所等との位置関係

客待ち列を伸ばした場合  
残りの中1200mmとなり一般通行  
としても狭い。

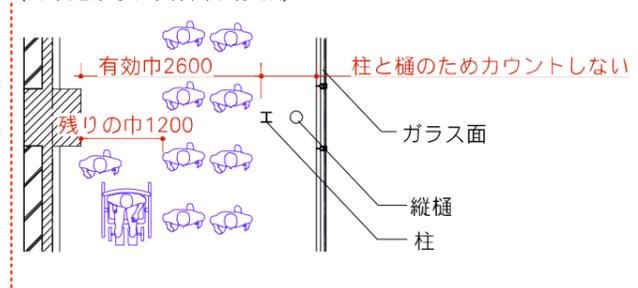
構造

既存躯体補強のため柱が必要。

雨仕舞

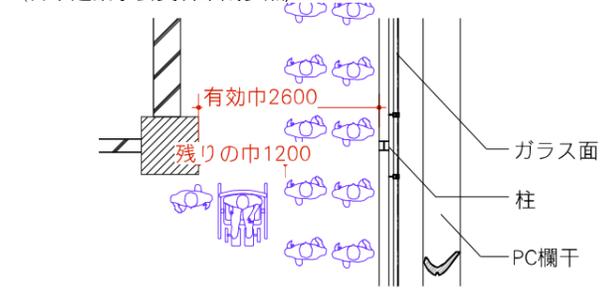
既存バルコニー床防水が必要。  
防水改修に伴いPC欄干へも防水立ち  
上がり処理が必要。  
外部防水巾が狭く、施工が困難。  
1Fに屋内縦樋を設ける必要がある。

車椅子に健常者が同行する際の適正通路  
巾=1400mm→難あり  
(日本建築学会資料集成参照)



車椅子ルートに完全に重なるため、  
列ここまで。

車椅子に健常者が同行する際の適正通路  
巾=1400mm→難あり  
(日本建築学会資料集成参照)



- ← 第1ホール主要なアプローチルート
- ← 第2ホール主要なアプローチルート
- ← 多目的ホール主要なアプローチルート
- 第2ホール帰りに開放されるルート

外部w400案

中庭カーテンウォール平面検討図1/300